



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月31日

上場会社名 田辺三菱製薬株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4508 URL <http://www.mt-pharma.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三津家 正之  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 御船 祥史 TEL 06-6205-5211  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	98,487	4.2	22,740	66.2	22,642	55.5	14,881	55.2
27年3月期第1四半期	94,559	△9.0	13,683	△15.7	14,562	△14.6	9,587	△7.9

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 20,764百万円 (195.2%) 27年3月期第1四半期 7,035百万円 (△38.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	26.53	—
27年3月期第1四半期	17.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
28年3月期第1四半期	912,271		809,198		87.4	
27年3月期	929,301		800,434		84.9	

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 797,494百万円 27年3月期 788,979百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		22.00	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	191,500	△3.7	28,000	△19.9	28,000	△21.0	19,000	△41.6	33.87
通期	396,000	△4.6	67,500	0.5	67,000	△1.0	40,500	2.5	72.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	561,417,916株	27年3月期	561,417,916株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	428,562株	27年3月期	428,340株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	560,989,473株	27年3月期1Q	560,990,959株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページをご参照下さい。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

- ・ 決算補足説明資料は本資料の12ページ以降に「4. 補足資料」として掲載しています。
- ・ 当社は、平成27年7月31日（金）に機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会（電話会議）を開催する予定です。

説明内容については、プレゼンテーション資料を本資料発表と同時に、また音声配信を説明会終了後速やかに、当社ホームページに掲載します。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
4. 補足資料	12
(1) 2015年度第1四半期（2015年4月～6月）連結決算について	12
(2) 新製品開発状況について	16

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)の連結業績は以下のとおりとなりました。

(単位:百万円)

	前年同期	当第1四半期	増減	増減率
売上高	94,559	98,487	+3,928	+4.2%
売上原価	39,192	35,530	△3,662	△9.3%
売上原価率	41.4%	36.1%		
売上総利益	55,367	62,957	+7,590	+13.7%
販売費及び 一般管理費	41,684	40,217	△1,467	△3.5%
営業利益	13,683	22,740	+9,057	+66.2%
営業外損益	879	△98	△977	
経常利益	14,562	22,642	+8,080	+55.5%
特別損益	328	—	△328	
親会社株主に帰属す る四半期純利益	9,587	14,881	+5,294	+55.2%

## 【売上高】

売上高は前年同期比+4.2%、39億円増収の984億円となりました。

(単位:百万円)

	前年同期	当第1四半期	増減	増減率
医薬品事業	94,434	98,383	+3,949	+4.2%
国内医療用医薬品	77,535	74,252	△3,283	△4.2%
海外医療用医薬品	5,288	6,192	+904	+17.1%
一般用医薬品	1,215	1,166	△49	△4.0%
医薬品その他	10,396	16,773	+6,377	+61.3%
その他	125	104	△21	△16.8%

医薬品事業は、前年同期比+4.2%、39億円増収の983億円となりました。

- ・国内医療用医薬品は、血漿分画製剤の販売提携が2015年3月末をもって終了した影響などにより、前年同期比4.2%減収の742億円となりました。
- ・医薬品その他は、ノバルティス社に導出した多発性硬化症治療剤「ジレニア」、ヤンセンファーマシューティカルズ社に導出した2型糖尿病治療剤「インヴォカナ」および同剤とメトホルミン(即放性)の合剤に係るロイヤリティ収入等の増加などにより、前年同期比61.3%増収の167億円となりました。

## 【営業利益】

営業利益は前年同期比+66.2%、90億円増益の227億円となりました。

- ・ロイヤリティ収入等の伸長などにより、売上総利益は前年同期比75億円増益の629億円となりました。  
なお、売上原価率は、血漿分画製剤の販売提携終了やロイヤリティ収入の増加などの影響により、前年同期比5.3ポイント低下し、36.1%となりました。
- ・販売費及び一般管理費は、研究開発費が減少したことなどにより前年同期比14億円減少し、402億円となりました。なお、研究開発費は154億円、売上高に対する割合は15.7%となりました。

## 【経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益】

経常利益は前年同期比+55.5%、80億円増益の226億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比+55.2%、52億円増益の148億円となりました。

- ・為替差損が6億円（前年同期は為替差益が4億円）発生したことなどにより、営業外損益が前年同期比9億円悪化しました。

## 【四半期包括利益】

四半期純利益が143億円、その他の包括利益が64億円発生し、四半期包括利益は207億円となりました。なお、親会社株主に係る四半期包括利益は208億円であります。

## (2) 財政状態に関する説明

## 【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前期末 2015年3月末	当第1四半期末 2015年6月末	増減
流動資産	603,649	587,689	△15,960
固定資産	325,652	324,582	△1,070
資産合計	929,301	912,271	△17,030
負債	128,867	103,073	△25,794
純資産	800,434	809,198	+8,764
負債純資産合計	929,301	912,271	△17,030

当第1四半期末における総資産は9,122億円となり、前期末比170億円減少しました。前期末と比較した貸借対照表上の主な変動要因は以下のとおりです。

- ・流動資産は、前期末比159億円減少し、5,876億円となりました。現金及び預金などが増加しましたが、有価証券、たな卸資産などが減少しました。
- ・固定資産は、前期末比10億円減少し、3,245億円となりました。無形固定資産などが減少しました。
- ・負債は、前期末比257億円減少し、1,030億円となりました。未払法人税等、賞与引当金などが減少しました。
- ・純資産は、前期末比87億円増加し8,091億円となりました。利益剰余金、その他有価証券評価差額金などが増加しました。自己資本比率は87.4%（前期末84.9%）となりました。

## 【キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前年同期	当第1四半期	増減
営業キャッシュ・フロー	5,144	<b>△4,265</b>	△9,409
投資キャッシュ・フロー	△18,230	<b>30,270</b>	+48,500
財務キャッシュ・フロー	△11,934	<b>△12,069</b>	△135
現金・現金同等物増減額	△25,352	<b>14,670</b>	+40,022
現金・現金同等物期首残高	84,957	<b>73,337</b>	△11,620
現金・現金同等物期末残高	59,605	<b>88,007</b>	+28,402

当第1四半期におけるキャッシュ・フローは146億円の収入となり、当第1四半期末の現金及び現金同等物は880億円となりました。

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益などによる収入要因があったものの、法人税等の支払額、仕入債務の減少などによる支出要因が上回り、42億円の支出となりました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還などにより302億円の収入となりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金支払いなどにより120億円の支出となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2015年5月8日に公表した第2四半期(累計)および通期業績予想は変更しておりません。

第2四半期(累計)連結業績予想(2015年5月8日公表)

(単位：百万円)

	前第2四半期 (累計)実績	当第2四半期 (累計)予想	増減	増減率
売上高	198,883	191,500	△7,383	△3.7%
営業利益	34,954	28,000	△6,954	△19.9%
経常利益	35,455	28,000	△7,455	△21.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	32,518	19,000	△13,518	△41.6%

通期連結業績予想(2015年5月8日公表)

(単位：百万円)

	前期実績	当期予想	増減	増減率
売上高	415,124	396,000	△19,124	△4.6%
営業利益	67,133	67,500	+367	+0.5%
経常利益	67,654	67,000	△654	△1.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	39,502	40,500	+998	+2.5%

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第1四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	50,203	80,817
受取手形及び売掛金	130,331	129,876
有価証券	118,805	80,257
商品及び製品	63,566	60,699
仕掛品	582	786
原材料及び貯蔵品	20,943	19,592
預け金	192,758	192,868
繰延税金資産	8,319	5,449
その他	18,186	17,386
貸倒引当金	△44	△41
流動資産合計	603,649	587,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	34,480	34,967
機械装置及び運搬具(純額)	11,904	12,383
工具、器具及び備品(純額)	6,045	6,110
土地	34,689	34,702
リース資産(純額)	782	845
建設仮勘定	4,597	3,610
有形固定資産合計	92,497	92,617
無形固定資産		
のれん	81,517	79,136
その他	35,402	36,517
無形固定資産合計	116,919	115,653
投資その他の資産		
投資有価証券	76,328	75,889
繰延税金資産	763	459
退職給付に係る資産	15,730	17,035
その他	23,417	22,931
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	116,236	116,312
固定資産合計	325,652	324,582
資産合計	929,301	912,271



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,620	30,444
1年内返済予定の長期借入金	132	131
未払金	25,386	20,709
未払法人税等	19,758	4,305
賞与引当金	9,957	4,843
その他の引当金	138	157
その他	15,408	15,654
流動負債合計	105,399	76,243
固定負債		
長期借入金	894	851
繰延税金負債	9,776	13,301
HIV訴訟健康管理手当等引当金	1,700	1,700
スモン訴訟健康管理手当等引当金	2,731	2,622
HCV訴訟損失引当金	2,036	1,922
退職給付に係る負債	2,456	2,531
その他	3,875	3,903
固定負債合計	23,468	26,830
負債合計	128,867	103,073
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	451,186	451,186
利益剰余金	275,325	277,865
自己株式	△493	△493
株主資本合計	776,018	778,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,929	19,472
繰延ヘッジ損益	105	28
為替換算調整勘定	105	1,481
退職給付に係る調整累計額	△2,178	△2,045
その他の包括利益累計額合計	12,961	18,936
非支配株主持分	11,455	11,704
純資産合計	800,434	809,198
負債純資産合計	929,301	912,271

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
売上高	94,559	98,487
売上原価	39,192	35,530
売上総利益	55,367	62,957
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	789	880
販売促進費	1,895	1,454
給料及び手当	6,425	6,639
賞与引当金繰入額	2,726	2,674
退職給付費用	305	141
減価償却費	422	456
研究開発費	16,346	15,459
のれん償却額	2,699	2,633
その他	10,077	9,881
販売費及び一般管理費合計	41,684	40,217
営業利益	13,683	22,740
営業外収益		
受取利息	390	443
受取配当金	397	623
為替差益	483	—
その他	412	457
営業外収益合計	1,682	1,523
営業外費用		
支払利息	48	49
寄付金	237	222
為替差損	—	691
その他	518	659
営業外費用合計	803	1,621
経常利益	14,562	22,642

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
特別利益		
関係会社株式売却益	560	—
特別利益合計	560	—
特別損失		
投資有価証券評価損	130	—
米国AWP訴訟和解金	102	—
特別損失合計	232	—
税金等調整前四半期純利益	14,890	22,642
法人税、住民税及び事業税	3,368	4,120
法人税等調整額	2,302	4,169
法人税等合計	5,670	8,289
四半期純利益	9,220	14,353
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△367	△528
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,587	14,881

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
四半期純利益	9,220	14,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53	4,543
繰延ヘッジ損益	△341	△77
為替換算調整勘定	△2,087	1,845
退職給付に係る調整額	267	133
持分法適用会社に対する持分相当額	29	△33
その他の包括利益合計	△2,185	6,411
四半期包括利益	7,035	20,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,928	20,856
非支配株主に係る四半期包括利益	△893	△92

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	14,890	22,642
減価償却費	2,230	2,169
のれん償却額	2,699	2,633
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△1,173	△1,305
受取利息及び受取配当金	△787	△1,066
関係会社株式売却損益 (△は益)	△560	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,056	572
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,765	1,318
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,724	△4,451
未払金の増減額 (△は減少)	266	△4,596
その他	△2,407	△3,684
小計	14,061	14,232
利息及び配当金の受取額	680	995
利息の支払額	△69	△49
法人税等の支払額	△9,528	△19,443
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,144	△4,265
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△31,250	△36,000
有価証券の売却及び償還による収入	7,250	62,550
定期預金の預入による支出	△497	△941
定期預金の払戻による収入	1,715	878
有形固定資産の取得による支出	△2,431	△2,377
無形固定資産の取得による支出	△505	△282
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	3,156
関係会社株式の売却による収入	7,600	—
会社分割による収入	—	3,323
その他	△112	△37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,230	30,270
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,209	—
配当金の支払額	△11,219	△12,341
非支配株主からの払込みによる収入	555	341
その他	△61	△69
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,934	△12,069
現金及び現金同等物に係る換算差額	△332	734
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△25,352	14,670
現金及び現金同等物の期首残高	84,957	73,337
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,605	88,007

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足資料

## (1) 2015年度第1四半期(2015年4月～6月)連結決算について

## ① 損益状況

(単位:億円)

	当第1四半期		前第1四半期		前年同期比較		予想比較		主なポイント (前年同期比較)
	実績	対売上比率	実績	対売上比率	増減額	増減率	上期予想(注)	進捗率	
売上高	985	100.0	946	100.0	39	4.2	1,915	51.4	国内医療用医薬品 △33億円 海外医療用医薬品 +9億円 製造受託品 △3億円 ロイヤリティ収入等 +67億円 詳細は13ページ、主要製品売上高を参照 平均為替レート 前第1四半期:1US\$ = 101.88円 当第1四半期:1US\$ = 121.73円
国内	763	77.4	798	84.3	△ 35	△ 4.4	1,443	52.8	
海外	222	22.6	148	15.7	74	50.2	472	47.1	
売上原価	355	36.1	392	41.4	△ 37	△ 9.3	705	50.4	血漿分画製剤の販売提携終了、ロイヤリティ収入等の増収等により売上原価率が改善
売上総利益	630	63.9	554	58.6	76	13.7	1,210	52.0	
販管費	402	40.8	417	44.1	△ 15	△ 3.5	930	43.2	
研究開発費	155	15.7	163	17.3	△ 9	△ 5.4	395	39.1	
研究開発費以外	248	25.1	253	26.8	△ 6	△ 2.3	535	46.3	
人件費	112	11.4	111	11.7	1	0.7	230	48.7	
のれん償却額	26	2.7	27	2.9	△ 1	△ 2.4	53	49.7	
その他	109	11.1	115	12.2	△ 6	△ 5.2	252	43.4	
営業利益	227	23.1	137	14.5	91	66.2	280	81.2	
営業外収益	15		17		△ 2				
受取利息	4		4		1				
受取配当金	6		4		2				
為替差益	-		5		△ 5				
その他	5		4		0				
営業外費用	16		8		8				
寄付金	2		2		0				
為替差損	7		-		7				
その他	7		6		1				
経常利益	226	23.0	146	15.4	81	55.5	280	80.9	
特別利益	-		6		△ 6				
関係会社株式売却益	-		6		△ 6				
特別損失	-		2		△ 2				
投資有価証券評価損	-		1		△ 1				
米国AWP訴訟和解金	-		1		△ 1				
親会社株主に帰属する 四半期純利益	149	15.1	96	10.1	53	55.2	190	78.3	
総人件費	190	19.3	196	20.7	△ 6	△ 3.1	382	49.7	鹿島工場、三菱製薬(広州)の譲渡による減少など

(注)2015年5月8日 2014年度決算発表時に公表した2015年度上期業績予想

## ② 主要製品売上高

(単位:億円)

	当第1四半期	前年同期比較			予想比較	
		前第1四半期	増減額	増減率%	上期予想(注1)	進捗率%
医療用医薬品	972	932	40	4.3	1,892	51.4
国内医療用医薬品	743	775	△ 33	△ 4.2	1,408	52.7
レミケード	169	173	△ 5	△ 2.8	356	47.4
タリオン	36	33	3	9.5	64	55.6
セレジスト	39	41	△ 3	△ 6.0	71	54.8
シンボニー	30	25	6	22.7	62	48.7
メインテート	37	38	△ 1	△ 2.1	66	56.0
レクサプロ	21	17	5	27.3	41	52.1
テネリア	20	11	9	82.5	45	45.3
クレメジン	25	28	△ 3	△ 10.0	48	52.5
ウルソ	24	27	△ 3	△ 11.2	46	51.6
デパス	19	21	△ 1	△ 6.8	34	57.2
アンブラーグ	19	24	△ 5	△ 19.5	30	63.8
ラジカット	17	20	△ 3	△ 15.8	29	57.2
ワクチン	63	49	14	27.9	106	59.3
インフルエンザ	0	△ 1	0	-	6	-
テトラビック	19	18	2	8.5	34	56.8
田辺製薬販売取扱品(注2)	34	34	0	0.9	69	49.4
海外医療用医薬品	62	53	9	17.1	134	46.2
ヘルベッサー	15	16	△ 1	△ 5.1	34	44.1
アルガトロバン(ノバスタン)	5	7	△ 2	△ 31.4	10	47.5
タナトリル	5	5	0	0.4	8	56.9
製造受託品(注3)	6	9	△ 3	△ 37.8	11	51.5
ロイヤリティ収入等	162	95	67	70.9	339	47.8
ジレニア ロイヤリティ	112	77	35	45.3	非開示	-
インヴォカナ ロイヤリティ	46	非開示	-	-	非開示	-
一般用医薬品	12	12	0	△ 4.0	21	55.5
売上高合計	985	946	39	4.2	1,915	51.4

(注1) 2015年5月8日 2014年度決算発表時に公表した2015年度上期業績予想

(注2) ジェネリック医薬品の他、田辺三菱製薬より移管した長期収載品を含んでおります。

(注3) 他社製品の製造受託品等



## ③ 四半期業績推移(損益計算書)

(単位:億円)

	2014年度					2015年度		
	第1四半期 4~6月	第2四半期 7~9月	第3四半期 10~12月	第4四半期 1~3月	通期実績	第1四半期 4~6月	上期予想(注)	通期予想(注)
売上高	946 22.8%	1,043 25.1%	1,209 29.1%	953 23.0%	4,151 100.0%	985 24.9%	1,915 48.4%	3,960 100.0%
国内	798 23.7%	853 25.3%	986 29.2%	736 21.8%	3,372 100.0%	763 25.3%	1,443 47.9%	3,015 100.0%
海外	148 19.0%	191 24.5%	223 28.7%	217 27.9%	779 100.0%	222 23.5%	472 49.9%	945 100.0%
売上原価	392	390	498	416	1,696	355	705	1,470
売上原価率	41.4%	37.4%	41.2%	43.6%	40.9%	36.1%	36.8%	37.1%
売上総利益	554 22.6%	653 26.6%	710 28.9%	538 21.9%	2,455 100.0%	630 25.3%	1,210 48.6%	2,490 100.0%
販売費及び一般管理費	417 23.4%	441 24.7%	424 23.8%	502 28.2%	1,784 100.0%	402 22.2%	930 51.2%	1,815 100.0%
研究開発費	163 23.5%	156 22.4%	162 23.2%	215 30.9%	696 100.0%	155 20.9%	395 53.4%	740 100.0%
研究開発費以外	253 23.3%	285 26.2%	263 24.1%	287 26.4%	1,088 100.0%	248 23.0%	535 49.8%	1,075 100.0%
人件費	111 23.8%	119 25.5%	118 25.2%	120 25.6%	468 100.0%	112 24.3%	230 50.0%	460 100.0%
のれん償却額	27 24.7%	27 24.7%	27 24.7%	28 25.8%	109 100.0%	26 25.1%	53 50.5%	105 100.0%
その他	115 22.6%	139 27.1%	118 23.1%	139 27.2%	511 100.0%	109 21.4%	252 49.4%	510 100.0%
営業利益	137 20.4%	213 31.7%	286 42.7%	35 5.3%	671 100.0%	227 33.7%	280 41.5%	675 100.0%
経常利益	146 21.5%	209 30.9%	286 42.3%	36 5.3%	677 100.0%	226 33.8%	280 41.8%	670 100.0%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	96 24.3%	229 58.1%	158 39.9%	△ 88 △ 22.3%	395 100.0%	149 36.7%	190 46.9%	405 100.0%

※ 各項目(売上原価を除く)の下段は進捗率を表示

(注)2015年5月8日 2014年度決算発表時に公表した2015年度上期および通期業績予想

## ④ 主要製品売上高

(単位:億円)

	2014年度					2015年度		
	第1四半期 4~6月	第2四半期 7~9月	第3四半期 10~12月	第4四半期 1~3月	通期実績	第1四半期 4~6月	上期予想(注1)	通期予想(注1)
医療用医薬品	932 22.7%	1,033 25.1%	1,198 29.2%	944 23.0%	4,107 100.0%	972 24.8%	1,892 48.3%	3,916 100.0%
国内医療用医薬品	775 23.9%	777 24.0%	968 29.9%	719 22.2%	3,239 100.0%	743 25.2%	1,408 47.8%	2,946 100.0%
レミケード	173 24.6%	179 25.3%	193 27.3%	161 22.8%	706 100.0%	169 23.8%	356 50.4%	707 100.0%
タリオン	33 20.3%	28 17.7%	43 26.6%	57 35.4%	160 100.0%	36 20.8%	64 37.4%	171 100.0%
セレジスト	41 26.4%	38 24.0%	44 27.9%	34 21.7%	157 100.0%	39 27.6%	71 50.4%	141 100.0%
シンボニー	25 23.5%	26 24.6%	29 27.9%	25 23.9%	105 100.0%	30 22.7%	62 46.6%	133 100.0%
メインテート	38 26.7%	34 23.9%	38 26.8%	32 22.6%	141 100.0%	37 28.0%	66 50.0%	132 100.0%
レクサプロ	17 21.1%	17 21.7%	27 34.3%	18 22.9%	80 100.0%	21 20.4%	41 39.0%	105 100.0%
テネリア	11 17.9%	16 24.9%	19 30.6%	17 26.5%	62 100.0%	20 21.2%	45 46.9%	96 100.0%
クレメジン	28 26.6%	26 24.9%	28 26.8%	23 21.8%	105 100.0%	25 27.1%	48 51.6%	93 100.0%
ウルソ	27 26.7%	24 24.2%	27 27.0%	22 22.1%	100 100.0%	24 27.0%	46 52.3%	88 100.0%
デバス	21 25.9%	20 24.9%	22 27.1%	18 22.2%	81 100.0%	19 28.6%	34 50.0%	68 100.0%
アンプラーゲ	24 28.7%	20 23.9%	22 27.0%	17 20.5%	83 100.0%	19 33.0%	30 51.7%	58 100.0%
ラジカット	20 26.7%	18 24.7%	21 28.3%	15 20.3%	74 100.0%	17 30.7%	29 53.7%	54 100.0%
ワクチン	49 16.2%	62 20.4%	148 48.8%	44 14.5%	303 100.0%	63 23.4%	106 39.4%	269 100.0%
インフルエンザ	△ 1 △ 0.7%	9 12.7%	73 99.3%	△ 8 △ 11.3%	74 100.0%	0 △ 0.4%	6 7.6%	79 100.0%
テトラビック	18 23.6%	18 23.7%	21 28.2%	18 24.4%	75 100.0%	19 27.2%	34 47.9%	71 100.0%
田辺製薬販売 取扱品 (注2)	34 24.8%	31 22.5%	39 28.6%	33 24.0%	136 100.0%	34 23.7%	69 47.9%	144 100.0%
海外医療用医薬品	53 23.0%	60 26.3%	55 23.7%	62 27.1%	230 100.0%	62 25.4%	134 54.9%	244 100.0%
ヘルベッサー	16 24.4%	19 29.1%	14 22.3%	16 24.2%	65 100.0%	15 22.1%	34 50.0%	68 100.0%
アルガトロバン (ノバスタン)	7 32.5%	6 26.5%	5 22.9%	4 18.1%	21 100.0%	5 19.0%	10 40.0%	25 100.0%
タナトリル	5 24.7%	6 31.4%	4 21.8%	4 22.1%	18 100.0%	5 26.8%	8 47.1%	17 100.0%
製造受託品(注3)	9 27.0%	12 34.6%	5 15.1%	8 23.2%	34 100.0%	6 23.6%	11 45.8%	24 100.0%
ロイヤリティ収入等	95 15.7%	184 30.4%	170 28.2%	155 25.7%	604 100.0%	162 23.1%	339 48.3%	702 100.0%
ジレニア ロイヤリティ	77 17.6%	111 25.3%	137 31.1%	114 26.0%	439 100.0%	112 -	非開示 -	非開示 -
インヴォカナ ロイヤリティ	非開示 -	非開示 -	非開示 -	36 37.3%	98 100.0%	46 -	非開示 -	非開示 -
一般用医薬品	12 30.4%	10 24.2%	10 24.9%	8 20.4%	40 100.0%	12 29.2%	21 52.5%	40 100.0%
売上高合計	946 22.8%	1,043 25.1%	1,209 29.1%	953 23.0%	4,151 100.0%	985 24.9%	1,915 48.4%	3,960 100.0%

※ 各項目の下段は進捗率を表示

(注1)2015年5月8日 2014年度決算発表時に公表した2015年度上期および通期業績予想

(注2)ジェネリック医薬品の他、田辺三菱製薬より移管した長期収載品を含んでおります。

(注3)他社製品の製造受託品等

## (2) 新製品開発状況について(2015年7月31日現在)

## ① 新規薬剤

治験コード (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	起源
TA-650 (インフリキシマブ (遺伝子組換え))	抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体製剤 (クローン病、潰瘍性大腸炎、小児・クローン病、小児・ 潰瘍性大腸炎)	台湾	申請中 (2013年9月)	米:ヤンセン・ バイオテック
TA-7284 (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (2型糖尿病)	台湾	申請中 (2015年3月)	自社
MP-513 (テネリグリプチン臭化水素 酸塩水和物)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	インドネシア	申請中 (2015年4月)	自社
		欧州	フェーズ 2	
		米国	フェーズ 1	
MCI-186 (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症*1)	韓国	申請中 (2015年6月)	自社
MT-4666	$\alpha$ 7nACh受容体作動剤 (アルツハイマー型認知症)	国際共同治験*2	フェーズ 3	米:フォーラム ファーマシューティ カルズ
MT-2412 (テネリグリプチン臭化水素 酸塩水和物、カナグリフロジ ン水和物)	DPP-4阻害剤とSGLT2阻害剤の合剤 (2型糖尿病)	日本	フェーズ 3	自社
MP-214 (カリブラジン塩酸塩)	ドパミンD3/D2受容体パーシャルアゴニスト (統合失調症)	日本、アジア	フェーズ 2b/3	ハンガリー: ゲデオンリッター
MT-3995	選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗剤 (糖尿病性腎症)	欧州	フェーズ 2	自社
		日本	フェーズ 2	
		米国	フェーズ 1	
MT-1303	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的アンタゴニスト (多発性硬化症) (乾癬) (クローン病) (炎症・自己免疫疾患)	欧州	フェーズ 2	自社
		欧州	フェーズ 2	
		日本、欧州	フェーズ 2	
		日本、欧州、米国	フェーズ 1	
MT-2301	ヘモフィルスインフルエンザ菌b型(Hib)ワクチン (小児のHib感染の予防)	日本	フェーズ 2	米:ニューロン バイオテック
インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H5N1]の予防)	カナダ	フェーズ 2	自社
インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防)	米国、カナダ	フェーズ 2	自社
インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H7N9]の予防)	カナダ	フェーズ 1	自社
GB-1057 (人血清アルブミン (遺伝子組換え))	血液および体液用剤	米国	フェーズ 1	自社
MP-124	神経系用剤	米国	フェーズ 1	自社
MP-157	循環器官用剤	欧州	フェーズ 1	自社
MT-0814	眼科用剤	日本	フェーズ 1	自社
MT-8554	神経系用剤 等	欧州	フェーズ 1	自社

\*1:希少疾病用医薬品指定

\*2:フォーラムファーマシューティカルズと共同開発

## ② 効能追加

製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	起源	備考
レミケード (インフリキシマブ (遺伝子組換え))	抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体製剤 (特殊型ベーチェット病*)	日本	申請中 (2014年10月)	米:ヤンセン・ バイオテック	
	(難治性川崎病*)		申請中 (2015年5月)		
	(小児・クローン病)		フェーズ 3		
	(小児・潰瘍性大腸炎)		フェーズ 3		
	(乾癬:用法・用量の変更 [増量])		申請中 (2015年7月)		
トリビック (沈降精製百日せき ジフテリア破傷風混合 ワクチン)	ワクチン・トキソイド混合製剤 (百日せきジフテリア破傷風感染予防; 2期接種)	日本	申請中 (2015年4月)	日:一般財団法人 阪大微生物病研究会	一般財団法人阪大 微生物病研究会と 共同開発
テラビック (テラプレビル)	NS3-4Aプロテアーゼ阻害剤 (C型慢性肝炎[フェロン併用])	日本	フェーズ 3	米:ヴァーテック スファーマシュー ティカルズ	
イムセラ (フィンゴリド塩酸 塩)	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的アンタゴニスト (慢性炎症性脱髄性多発根神経炎)	国際共同治験	フェーズ 3	自社	日本はノバルティス ファーマと共同開 発 海外はノバルティス に導出
カナグル (カナグリフロジン水和 物)	SGLT2阻害剤 (糖尿病性腎症)	国際共同治験	フェーズ 3	自社	治験依頼者:ヤン セン リサーチ アンド デベロップメント

\*希少疾病用医薬品指定

## ③ 導出品

治験コード (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	導出先 (備考)
TA-7284 (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (2型糖尿病・メトホルミンとの合剤[徐放性製剤])	米国	フェーズ 3	米:ヤンセンファーマシューティカルズ
	(糖尿病性腎症)	国際共同治験	フェーズ 3	
	(1型糖尿病)	米国、カナダ	フェーズ 2	
	(肥満・フェンテルミンとの併用)	米国	フェーズ 2	
FTY720 (フィンゴリモド塩酸塩)	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的アンタゴニスト (慢性炎症性脱髄性多発根神経炎)	国際共同治験	フェーズ 3	スイス:ノバルティス (日本は、当社とノバルティスファーマの共同開発)
Y-39983	ROCK阻害剤 (緑内障)	日本	フェーズ 2	日:千寿製薬
MT-210	セロトニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	欧州	フェーズ 2	米:ミネルバ・ニューロサイエンス
TA-7906	PDE4阻害剤 (アトピー性皮膚炎)	日本	フェーズ 2	日:マルホ
MCC-847 (マシルカスト)	ロイコトリエンD4受容体拮抗剤 (喘息)	韓国	フェーズ 2	韓:サマファーマ
TA-8995	CETP阻害剤 (脂質異常症)	欧州	フェーズ 2	オランダ:デジマファーマ
MT-4580	カルシウム受容体作動剤 (透析患者における二次性副甲状腺機能亢進症)	日本	フェーズ 2	日:協和発酵キリン
Wf-516	モノアミンレセプターに対する多重作用* (うつ病)	欧州	フェーズ 2	米:ミネルバ・ニューロサイエンス
Y-803	BRD阻害剤 (がん)	欧州、カナダ	フェーズ 2	米:メルク
sTU-199 (テナトプラゾール)	消化器官用剤	欧州	フェーズ 1	仏:ネグマ(シテム)

\*選択的セロトニン取り込み阻害/セロトニン1A受容体拮抗/ドパミン取り込み阻害/ $\alpha$ 1Aと $\alpha$ 1Bアドレナリン受容体の調節

## ④ 2014年度決算発表時点(2015年5月8日)からの変更点

## 自社開発品

治験コード／製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	前回発表時点	2015年7月31日現在
タリオン (ベポタスチンベシル酸塩)	選択的ヒスタミンH1受容体拮抗・アレルギー性疾患治療剤 (小児・アレルギー性鼻炎)	日本	申請中 (2014年5月)	承認 (2015年5月)
	(小児・蕁麻疹、皮膚疾患[湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症]に伴うそう痒)		申請中 (2014年5月)	承認 (2015年5月)
ラジカット (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症*)	日本	申請中 (2014年10月)	承認 (2015年6月)
MCI-186 (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症*)	韓国	記載なし	申請中 (2015年6月)
レミケード (インフリキシマブ(遺伝子組換え))	抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体製剤 (難治性川崎病*)	日本	フェーズ 3	申請中 (2015年5月)
	(乾癬:用法・用量の変更 [増量])		フェーズ 3	申請中 (2015年7月)
MT-1303	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的アンタゴニスト (クローン病)	日本、欧州	記載なし	フェーズ 2
MT-8554	神経系用剤 等	欧州	記載なし	フェーズ 1

\*希少疾病用医薬品指定

## 導出品

治験コード (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	前回発表時点	2015年7月31日現在
TA-7284 (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (1型糖尿病)	米国、カナダ	記載なし	フェーズ 2
	(肥満・フェンテルミンとの併用)	米国	記載なし	フェーズ 2
Wf-516	モノアミンレセプターに対する多重作用* (うつ病)	欧州	フェーズ 1	フェーズ 2
Y-803	BRD阻害剤 (がん)	欧州、カナダ	フェーズ 1	フェーズ 2

\*選択的セロトニン取り込み阻害／セロトニン1A受容体拮抗／ドパミン取り込み阻害／ $\alpha$ 1Aと $\alpha$ 1Bアドレナリン受容体の調節